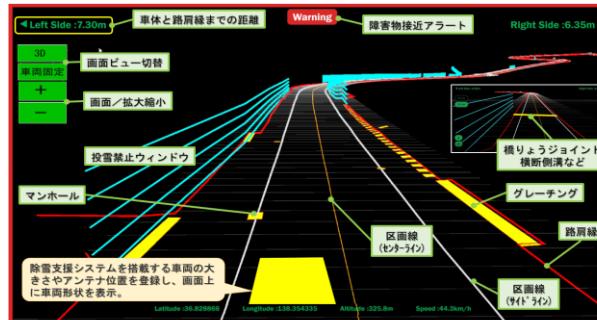


推 薦 者	岩手県 県土整備部 道路環境課
発 注 者	岩手県盛岡広域振興局土木部岩手土木センター
業 者 名	藤根建設(株)・(株)高福組・(有)吉忠組・高橋重機(株)・(株)高建重機・佐藤建設(資)地域維持型共同企業体
工 期	R5.3.22～R7.3.31
施工場所	八幡平市柏台地区ほか
請負金額	475,489,700円



「除雪システム」のタブレット端末画面



除雪車内の端末設置状況

### 【取組概要】

県道の春先除雪に高精度3次元地図を活用した「除雪支援システム」を岩手県内で初導入したもの。

本システムは、人工衛星により取得した除雪車の自機位置や危険箇所・障害物の位置情報をタブレット端末上で正確に把握できるものであり、実際の春先除雪の現場で安全性や施工性の向上など、システムの有用性が確認されたもの。

従来の春先除雪のオペレーターには長い経験と技術が必要であったが、システムの利用により経験の少ない若い世代でも安全に作業を行うことが可能となり、将来の担い手不足の改善が期待できるものとなった。

### システム導入により得られた効果

	Before(従来)	After(システム導入後)
視認性	指標木を頼りに手探りで除雪	正確な位置把握で視認性向上
現場リスク	危険箇所の把握が困難	がけ地や障害物を事前に把握
経験値	若手には困難な作業	経験数年でも主戦力に
コスト	指標木:300本/年	指標木:100本/年
働き方	悪天候時ののみ休業	週休2日

- 「MMS（モービルマッピングシステム）で得られた点群データから作成した「高精度3次元地図」とGNSS（全球測位衛星システム）を組み合わせたcm級の精度をもつ「除雪支援システム」を県内で初めて導入。
- 従来は、経験15～20年の熟練者の経験と勘に頼っていた、雪の下に隠れた道路の「位置確認」作業が、デジタルデータに基づいた客観的な「見える化」された作業に転換。
- 安全性・施工性の飛躍的な向上、準備工などのコスト縮減、週休2日の達成による働き方改革、若手の戦力化による担い手不足改善への期待など、幅広い効果を確認。
- 本取組は、建設業界全体のデジタル変革と持続可能性に貢献し、建設業界が直面する高齢化や担い手不足といった構造的な課題に対して、技術を活用した実践的な解決策となり得ると期待される。